

1. 合併症を減らすために(stent thrombosis 等)
2. 更なる予後等の改善

術中のステント血栓症の実際

BMS:<0.01%

DES:0.7~1.6% ACT < 250 , stent underexpansion

A STENT Thrombosis : Definition

Early:0.1~0.2%(ただし、Outcome において重大事象になるため 1%も無視できない)

DES における stent thrombosis

1.3% 0.05%

(re-training) 植え込み時の注意点を教育する重要性を示唆

B SAT : Predoctor 抗凝固療法

最終拡張バルンサイズ

IVUS

BMS において dissection,residual edge lesion

急性期合併症の予防のために - ACT > 250 s

十分な高圧にて拡張

抗凝固療法(抗血小板療法の徹底)

C Restenosis- Gap

Stent mismatch(DES +BES)

T-stent(bifercation)

まとめ—DES の効果を最大限に生かすために

病変部をフルカバーする。長めのステントを留置

短めのバルンにて前拡張を

手前に引いて拡張を加えない

ステント内のみ後拡張をするよう注意する

二個以上のステントを留置する場合は Gap のできないように